

一般演題の投稿前に、必ずご確認ください。

(重要) 抄録登録時の言語について

第 68 回大会でも、海外から招待講演者、発表者が参加されます。また本大会でのフリーディスカッション形式のポスター発表では、これらの方々と活発な議論を推奨いたします。このような国際的交流を促進する観点から英語化を推進しており、英語の演題を歓迎致します。

以下、抄録の登録言語、ならびに発表言語についてのお願いを記載しています。よくお読みになられて、該当する言語での抄録のご登録・ご発表をお願いいたします。

基本は、抄録の登録言語が発表言語となるようにセッションを組む予定ですが、内容によっては、抄録が英語でも日本語発表を、あるいは抄録が日本語でも英語発表をお願いする場合があります。ご了承ください。

英語での抄録登録の場合は、お名前ご所属等の演者情報を日・英共に登録いただきますが、抄録本文は英語のみでご登録ください。以下の言語設定に沿わない場合は、抄録の受理ができない場合がありますので、間違いのないようにご登録をお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

抄録の登録言語について

◆ サブカテゴリー 2 で【基礎】を選択した場合

発表・抄録言語は英語です。「英語」でのご登録をお願いいたします。

※ 一般演題登録システム入口の **一般演題（英語抄録）** 投稿ボタンよりご登録を行ってください。

◆ サブカテゴリー 2 で【臨床】を選択した場合

「日本語もしくは英語」でのご登録いただけます。

※ 英語抄録（＝発表言語：英語）： 一般演題登録システム入口の **一般演題（英語抄録）** 投稿ボタンよりご登録を行ってください。

※ 日本語抄録（＝発表言語：日本語）： 一般演題登録システム入口の **一般演題（日本語抄録）** 投稿ボタンよりご登録を行ってください。

発表言語について

- 抄録の登録言語＝発表言語となります。
- 一般演題で応募された先生の中から、企画シンポジウムに採択させていただく場合がございます。その企画シンポジウムが英語セッションの場合、「日本語」での発表をご選択されていても、学術委員会から英語でのご発表をお願いすることがございますが、ご了承ください。
- ポスターは、学術大会国際化のため、できるだけ英語で作成いただきますようお願いいたします。ただし、英語セッションにおいてのポスターは、必ず英語で作成してください。

★学術大会最優秀演題賞への応募を希望する場合は「英語」での抄録のご登録を推奨いたします。